

白いらし（豫想通り、二時頃の滑降は頗る快適だつた）。高度の加はるにつれて俄然美事な眺望が展開した。左手から數へれば立科、八ヶ岳、南アルプス、富士山、木曾駒、御嶽、乗鞍、針、木辺まで望まれる北アルプスといふ大観が朝暁に輝きわたつてゐる。八時半ゲレンデ着、ズラリと並んだ小屋はまるで浅草仲見世である。頬みにしてきた新雪は殆んど無くカラ／＼のクラストだ。そこで手塚の忠告通りクリスマスタ－を塗るへとがよかつた）、先づ車山だ、頂上から八合目附近まで落石を並べたやうに岩の露出してゐるのがチト憂鬱だ。會社の下君、K君は池のくるみの沢通しに、我等三名は仲見世の前に廣がる丘傳ひに頂上に向ふうち此二隊はあまりに廣いゲレンデの中に重に見失つてしまつた。探し／＼途み十一時半車山の肩にかかる。浅間、四阿、猫岳、妙高が兎え出す頃からクラストは愈々甚しく屋根瓦の上を歩くやうだ。十二時十五分頂上着、春光、煦々上衣は不要だ。風を除けて南側の斜面で晝食、食糧を持たぬ二人のことを探じながら。ボイルしたウインナソセージの味は又格別だ。一時十五分、ベンチマンと手塚は明日の豫料を目指して大門小屋へ、私は南向の後斜尾根に直滑降の決を豫想しながら

カボツチヨ小屋へと別を告げた。が事實は全く期待を裏切つて、南向とは云ひ條二千米前後では陽光の影響が殆んどなく相不變のクラストの隨處に岩石横たはるといふケレンデとなり相當不愉快な降りとなつたが一、六〇〇メ位からは幾分柔くなると同時に岩も無くなり安心して飛ばしたり転がつたりするこどが出来た。が池のくるみの廣場にさしかゝつては全く雪山となり半間取ること夥しく今更南面滑降を悔いたが及ばなかつた。帰京してからの兩君の報告によれば、北の斜面は素敵な粉雪で正に白銀の乱舞、降つては登り、登つては又降る事二往復、私を呼び返さうかと思つた程愉快なスキーだつたといふことである。二時過ぎゲレンデ着、見失つた同志を二時半まで探ししたが遂に現れなし。エヽまヽよと今朝の経を降る。ここは豫想に違はずゆるみ氣味のザラメ雪で雪祭りの晴りの土地の娘達が煙一杯大歩いてゆく後から幾度かバンフライをかけ乍ら一気に斜の木まで降ると思ひがけなく駕車しかつてゐる自動車の中から名を呼ばれて振り返ればこれぞゲレンデ中に失つた一行だつた。

第五年第一四号

臨時列車中で得意の燭酒二合例の如く、八王子迄白河夜船也。

車山へのトレールは上り下り共南に派出した長大な尾根をとつては非常な不利だ。ゲレンデの入口からイキナリ左半の立木坂付いて其まゝ左へくと搦み下ら登るのがよい。帰りは其シユバル通りに降ればいい。

(七 矢衛)

「関西地方視察に行きませんか」

過日やんちやん、謙ちやん、僕との間に出了た話ですがね、今年の秋九月二十三、四日の連休を利用して東京の針葉樹會員大舉して大阪に押しかけ用して我々の額を(餘り上等なものはないが)大阪の皆さんに御覧に入れたらどんなに皆んな喜こぶ事であらう(?)と勝手に決めて此の計画を公表する次第です。

関東の會員諸兄よ、万難を排し此の確因に参加せられよ!!

「出發」九月二十二日(土曜)午後八時二十五分東京駅発下関行二三等急行にて、普段一、二等にお乗りの方々も今回三等にて我慢する事。

「帰京」九月二十五日早朝
「資金」參加確定者は三月より九月迄毎月參円宛積立て小生是れを一時保管の筈へ差當り三月分及び四月分を貰ふ)
「幹事」(1) 參加會員中より最も実直なる者を選びて會計幹事とし途中に於ける団体としての一功の貢献關係を委任する事
(2) 參加會員中最も面の皮の厚き者を選びて總監督とし各地に於ける一切の交渉へ例へば宿泊所の交渉並に宿價の値切リ等々(3) に當らしむ
右は八月針葉樹會席上に於て嚴正なる投票を行ひ決定の事とし當選せる者は如何なる事由あるも此の名譽ある地位を放棄するを得ず。
× × × × ×
と云つた調子でやるつもりで居ります。道中如何なる珍談、珍藝が出るか全く豫測を許さぬ位奥味津々たるものあり。既に其の道の達人村尾、松木阿氏と憑生との顔振れを見ても略推察可能の筈では続々参加申込あれ
「関西の諸兄よ」
皆なで何人なるか分りまへんが其節は宜敷しく

お頬ひ致しやす。兩日を最も有意義に過せる様な
「プラン」を考へて下さい。

では九月を樂しみに!!

其節はへんへん踊りへやん公最近の作、或は足
を以つて後方の空間を跳上する、思生独特の舞踊、何
んなりと御覧に供する筈。

「裡」

グルツ

磯野計藏君 四月十五日神奈着の熙國丸で帰朝さ
れました。

河相薰君 も先頃の手紙によると今度會社の用事
とかで三月下旬か四月初め頃一時帰朝する
事になつたようだ、吾々の仲間も急に賑かる
になり暫らく滞留して居る吾々の研究會も
色々な發表報告がある事だらう。河相君はも
東京にも一、二ヶ月滞在するそうです。

金田一郎君 二十八日、佐藤弘先生夫妻の婿約で大野氏
と結婚致しました。

中島嘉一郎君 へは二月中旬、九州商用の帰りに
君の郷里四日市の町を訪ねお見舞して参り
りました。

折柄雪がさんさんと降つて昔の町の気分の
波は四日市も白く包まれて、病人が私に見
せたかつた鯨鹿の山も見えなかつたが、一
時余り脂肪をとり過ぎてもくんだのが今は
すっかり元の健康時代の様な血色の良い男
性的な顔を病院のベッドの中に見出した時
是が三年越の大病人のかしらと思はれた。
半年ばかり前から瀕の手術の為同じ町の病
院へ入つて、却つて病院の方以外の景色も
良いと云ふので手術後もずっと此の方に寝
て、時々昆虫の本を出したりして案内に読
んでゐるとの事です。山の便りも非常に不
良いと云ふので手術後もずっと此の方に寝
て居るのでですから山へ登つた時は是非たよ
りして下さい。長い間の病床生活の彼はどう
んなに喜ぶかされません

(手稿)

國立に春が来ました

國立にも春がやつて来ました。木の芽が萌え出
したし、芝草も青くなつたし、雑草の中にまぢつ
てボケの花も咲いてゐるし、スミレもタン木も
笑つて居ります。おまけに山岳部の小屋も最近設

備が良くなつて寝室もあります。それはくく爽晴
しい寝室です、冬は布団が要らない程暖い相だし、
それに騒々しい物音が聞えませんので、思ひつて
良く眠れるだらうと恩ひます。時も春眠曉を覚
えがる時節、眠りを欲する方々は先づ国立の山小
屋へ。たも夏の暑さはいと涼じきものありと考へ
ますが針葉樹會のお歴々には些しき感じますま
寝室の出入にはハシゴに御注意下さい、あわて
左の鎖骨を折つたりしてはいけません。それから
序に思出しましたが寝室設備の寄附金はせいべ
御奮發の上至急御納入下さいとの會計幹事よりの
傳言です。

二十二日の日曜に国立で懇親會を催しました。
家族同伴と云ふ話なので勇氣を鼓舞して小生二人
連で参りました誰も見えないで僅かに近藤夫人
と近藤氏令息の父。一寸してやられた形でした。
此の日珍らしく舶来の磯野君が見えられたのは何
よりの嬉さでした。正午頃樹立の間から磯野君と
突然立つた故、本物か化物かと一時は怪んだ
位です。近ちやんの御土産と部員の親切になる紅
茶とで帰朝土産詰で販ひました。此處で忘れてな
らるのは磯野君遠々御持參のフランスの酒が非

常に甘かつた事です。近ちやんは学生時代に着用
に及び非常に效果的だつたと称する軍羽織的な代
物をつくづく懷しんでゐました。若い学生の方々
はあれを着て山へ行つて御覧なさい、きっと近藤
氏位えらくなれます。

国立の春はほんとに爽快です。富士も秩父も丹
沢もよく見えるし、一ペん深呼吸すると一寸位胸
が廣くなる様です。草原の中大寝転んで居るとあ
るまり長閑過ぎて気が遠くなりそうです。特に推
奨したい事は子供さんのある方々は日曜には是非
国立へ連れて行く事です。子供の健康並びに品性
に非常な影響をもたらすばかりでなく、會社勤務
にで気が変になつてゐる親父さんにも又と得難い
事です。国立春の禮讃仍て件の如し。

(小川)

會員だより一束

関守三郎君 四月六日東京発西北利亚經由で渡政
致しました。あちらの住所は倫敦日本大使館
の典を挙げられました。

曾田莊太郎君及び金田一郎君 先頃芽出度く華爛

五

りに帰朝されました。當分麻布通廣尾のお宅に居られ五月上旬頃大坂へ行かれます。渡邊九郎君、曾田氏結婚を機とし先頃上京されました。久し振りの珍客を因んで如水會館でビルの栓を抜きました。

高見要君、公用で一寸上京されました。が余程忙がしかたせいでも別に會合を持つ機會がありませんでしたのは甚だ残念でした。

會員住所變更

高木英二君は兵庫縣武庫郡精道村打出川西八一番地へ。

田中秀三郎君、富川區五反田町五の一。八番地へ。

村尾金二君、大森區大森二丁目五六六番地へ。
次會針葉樹例會

来る五月四日(金)午後六時より如水會館大於て磯野君帰朝歓迎會を兼ねて例會を開きます。万障御縁合せ御出席願ひます。

會報編輯幹事交代

まる一年以上會報の編輯に當りましたが何時も連れて相済みませんでした。何分にも仕事に追は

れて暇がなく不本意ながら好成績を挙げ得つかつたのが返す返すも遺憾です。

今度園山徳三郎君が後任者となられて敏腕を振はれる事に決まりました。次号原稿より園山君宛御送付願ひます。

東京市瀧野川區西ヶ原町四九二、園山徳三郎宛。

地方會員にお願い

地方にお住ひの方々の御動静が最近一同に不明になりました。是は會員相互の為に面白くない事ではあるし、本會報なども諸種の動靜を詳細に載せるのが任務なのですから、今後は何によらず一功編輯幹事の方へ御報告願ひます。住所移転、転勤等は勿論です。

其他、會報の寄稿も最近地方在住の會員からは全くありませんが是はどうした事でせう。関西のお慶々を初め、北海道の奥野氏、等々特に御寄稿をお願する次第です。

それから會費の方も遅滞なく御納入下さい。終りに本會報の発行が大へん遅れた事をお詫び致します。

(編輯子)